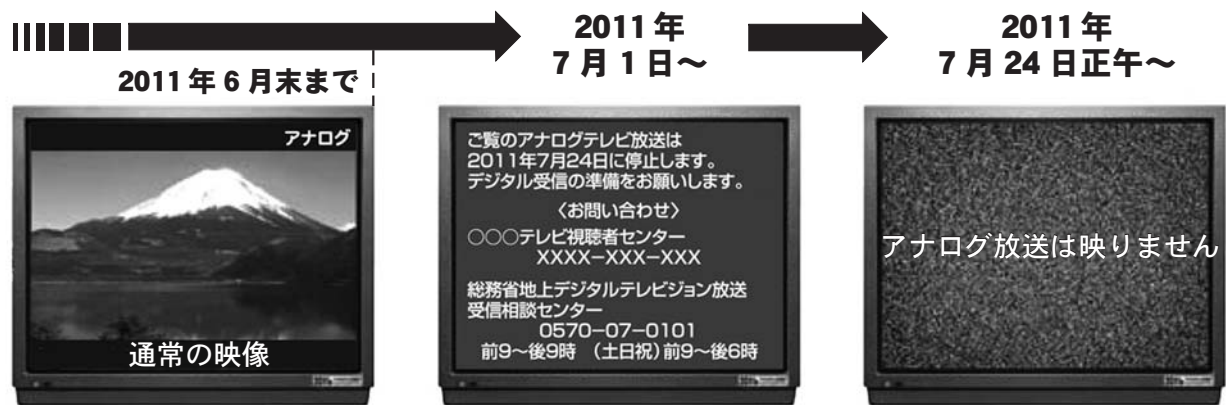




「地デジ」の準備はお済みですか？

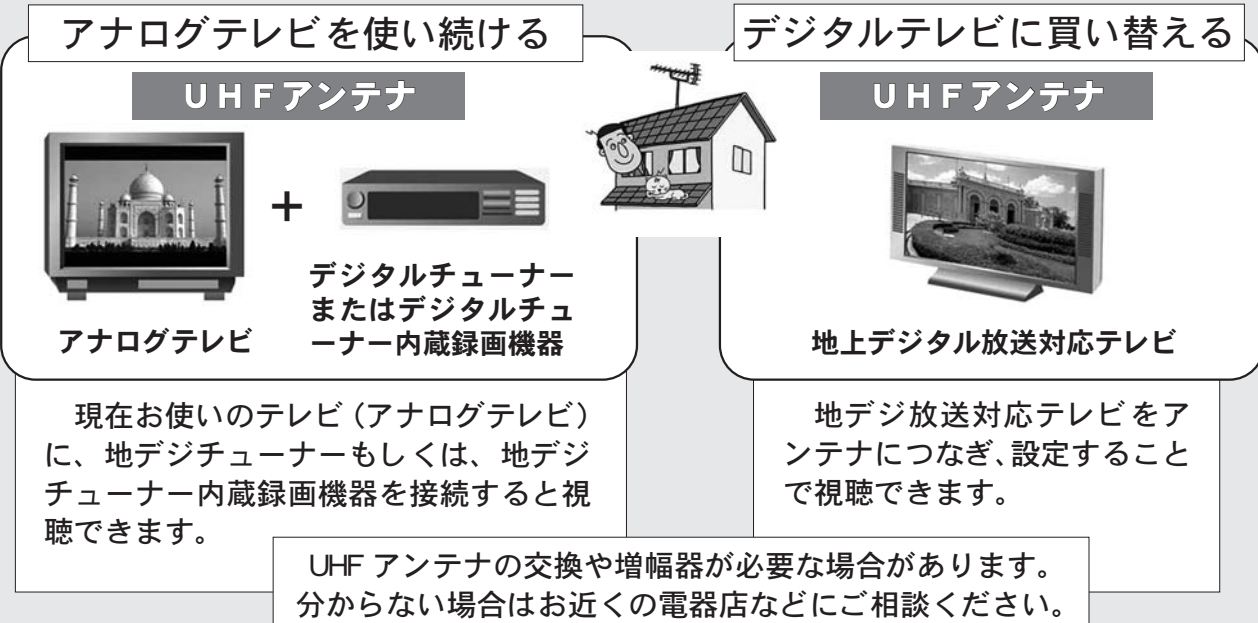
アナログテレビ通常放送終了まで、あとわずか 2011年6月末終了



※実際の表示内容などは、今後変更される場合があります。

地上アナログ放送は、平成23年6月末で通常の放送番組は終了し、7月1日から23日までは地上デジタル放送移行のお知らせ画面のみとなり、24日からは完全停止します。

アナログテレビをお使いの方は、そのままでは「地デジ」放送を見ることができなくなりますので、早めに次のいずれかの対応をお願いします。



地デジ対応のテレビにしたのに「映りが悪い」「〇〇チャンネルが映らない」などの相談はデジサポ道北（総務省テレビ受信者支援センター旭川）へ。

デジサポ道北では電話での聞き取り相談のほかに、必要があれば現地で受信調査をする場合があります。早めにご相談ください。

地デジについてのご相談、お問い合わせは



デジサポ道北
0166-30-0101

または

地デジコールセンター
0570-07-0101

(平日 9:00 ~ 21:00、土・日・祝日 9:00 ~ 18:00)

ご寄付ありがとうございます



深見定雄さん（東町）から、昨年12月6日に100万円の寄付がありました。深見さんは、訓子府町長として4期16年務め、訓子府町の振興発展に貢献され、平成22年秋の叙勲で旭日双光章を受章されました。この受章を記念し、「お世話になった訓子府町の今後のまちづくりを活用してほしい」と、寄付されたものです。町では、広くまちづくりに活用する地域活性化基金に積み立てしました。

100万円

深見定雄さん（東町）から

叙勲受章を記念して

東京訓子府倶楽部

ふるさと発展のため活動を展開

訓子府町出身の東京在住の方で構成されている「東京くんねっふ会」が、昨年11月に10年ぶりに懇親会を開催しました。出席された方たちが新たに「東京訓子府倶楽部」を結成、活動を開始しました。

東京くんねっふ会は、30年ほど前に発足しましたが、会員の高齢化などの影響で、ここ10年ほど活動が休止していましたが、会員の一人、東京在住の弁護士、久島和夫さんが発起人代表となって、約300人いる会員に呼びかけ、昨年11月17日に東京都内のレストランで約40人が出席して懇親会が開かれました。

訓子府町からは、菊池町長、橋本町議会議長が出席したほか、久島さんの呼びかけで静岡や福岡から出席した方もいました。

東京訓子府倶楽部では、今後、定期的に会合を持ち、ふるさと・訓子府との交流と発展のための活動を展開することになりました。



温泉保養センター開館20周年 1月15日に無料開放

温泉保養センターが、1月15日で開館20周年を迎えます。

町では、記念イベントとして、当日1日（利用時間正午～22時）を無料開放するほか、入浴者全員にじゃがいも「スノーマーチ」1袋（4～5個入り）のプレゼントもあります。

また、当日の入浴者（幼児を除く）を対象に

抽選会を開催。3月までの無料入浴券（1名）、無料入浴券10枚（20名）、無料入浴券1枚（20名）が贈られます。

温泉保養センターは、平成3年1月15日にオープンし、平成16年の改装により浴槽などが充実しました。

昨年11月末まで延べ108万3,668人が利用しています。

○問合せ 農林商工課
(☎47-2116 役場2階窓口13番)